

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	教育委員会		
	課名	ゆうき図書館		
	係名	企画管理係・サービス係		
	記入者	小張 浩	電話(内線)	34-0150

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]		継続		(2) 事務事業 の名称		計画	ゆうき図書館運営管理事業				(3) 事業の 優先度		A
						予算	ゆうき図書館運営管理経費						
(4) 総合計画での位置づけ							(6) 事業主体			市			
① 事業の区分		主要事業							(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質		一般事業費(ソフト事業)	
② 施策コード		42202		(総合計画掲載ページ 107 ページ)						会計区分		一般会計	
基本目標(政策)		4		未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化)						財源区分		市単独	
基本施策		2		生涯を通じてともに学べる環境づくり(生涯学習・地域教育・青少年の健全育成)						予算科目		款 10 項 5 目 5	
施策				地域教育体制の充実						予算書上の		ゆうき図書館運営管理経費	
施策内容				図書館サービス網の充実						事業名称		(予算書 168 ページに掲載)	
(5) 事業期間		開始 平成 16 年 5 月から 終了 年 月まで (力年)							(8) 事務分類		自治事務		
									根拠法令		図書館法		

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象者(だれを・何を)	結城市民及び図書館利用者	(3) 事業内容(具体的に何を行うのか、そのために何を行うのか)	図書館の運営基本である資料・情報の収集、整備、提供、保存、レファレンスサービス、多様な学習機会の提供、ボランティアの参加促進などの図書館サービスを行う。特に、情報技術関連資料、行政資料、郷土資料(結城紬・染色関連資料等)の充実と多様な分野の雑誌の収集・永久保存を行っている。
(2) めざす姿(どのような状態にしたいのか・意図)	読書活動をより一層推進するとともに、地域の情報化や教養・文化の向上を図る。	■ 事業の全体計画(※計画等がある場合、H24年度末時点で記入)	
		・ 総事業費	千円 ・ 進捗率 %
(4) 事業開始のきっかけや市民・議会の要望や意見、他市の状況など(※ 1-(8)事務分類 法定受託の場合は、記入必要なし)			
市民の要望や図書館法並びに結城市図書館基本計画書により設置された。			

3. 事業コスト及び改善措置

行政評価		実績内容の評価		検討・改善		検討・改善内容を反映	
実施計画							
● 予算内訳		実績・決算額(千円)		予算額(千円)		計画額・見込額(千円)	
事業内容		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	
(1) 事務事業費	報酬	12,076	12,280	12,280	12,280	12,280	
	賃金	9,209	10,243	10,243	10,243	10,243	
	需用費	1,138	889	889	889	889	
	委託料	8,610	9,135	9,135	9,135	9,135	
	使用料及び賃借料	20,034	20,034	20,034	20,034	20,034	
	その他	1,923	1,831	1,831	1,831	1,831	
	開館10周年事業費			486			
	合計	52,990	54,412	54,898	54,412	54,412	
	国庫支出金(千円)						
	県支出金(千円)						
財源	地方債(千円)						
	その他特定財源(千円)						
	一般財源(千円)	52,990	54,412	54,898	54,412	54,412	
	合計(千円)	52,990	54,412	54,898	54,412	54,412	
	補助・起債制度名						

(2) 平成25年度以降の改善・改革点(※ 記入の必要なし)

結城市民情報センターと連携した企画を検討し、図書館の利用促進を継続していく。

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）

指標の名称			単位	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）								
実施内容	イベント棚の展示	目標値	回		12	12	12	12
		実績(見込)値		12	12			
		目標値	回					
		実績(見込)値						
(2) 成果指標（事業実施による施策指標の達成度）								
施策の指標	貸出者数	目標値	人		71,000	71,500	72,000	72,500
		実績(見込)値		68,886	70,500			
		達成率		95.0 %	97.2 %			
	利用登録者数	目標値	人		29,000	30,500	32,000	33,500
		実績(見込)値		27,476	29,000			
		達成率		82.0 %	86.6 %			

5. 事業評価

(1) 平成24年度の行政評価結果をうけて、平成24年度に取り組んだ改革改善点について記載してください。								
月替わりのイベント棚を実施し、テーマに沿った様々な資料の展示を行った。また、広報ゆうきやインターネットで情報を発信し、図書館業務のPRに努めた。								

(2) 項目別評価				
評価項目		評価の指標		客観的評価点及び評価理由
1. 目的妥当性		①事業の必要性,緊急度は高いですか？		5 ますます必要性は高くなっている(または, 緊急性が極めて高い)
		②行政が実施すべき事業ですか？		4 法的な問題などがあり, 行政がやるべき事業である
		③受益者が特定の個人や団体に偏っていませんか？		5 広い範囲に対して便益が提供されており, 偏りは見られない
14	A	補足		
2. 効率性		④事業の手段(やり方)は適切ですか？		4 現在のやり方が一般的であり, 特に問題はない
		⑤コスト効率, 人員効率は高まっていますか？		4 効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)
8	A	補足		
3. 有効性		⑥活動指標, 成果指標は達成されていますか？(指標達成度)		4 概ね目標水準に達している
		⑦事業の成果の進捗は順調ですか？(進捗度)		4 計画どおり, 順調に進んでいる
		⑧事業のめざす姿は基本施策の目標達成に貢献できますか？(貢献度)		4 基本施策への効果が高まる, または基本施策の効率化が図れる
12	A	補足		
4. 総合評価		事業全体について評価し,問題点,課題等を指摘してください。		
34 / 40		図書館の利用促進, 図書館で得た知見のアウトプットといった情報のサイクルを生み出すため, 結城市民情報センターとの連携体制を強化していく必要がある。		
[5×8項目]				
5. 対応策・提言等		この事業をどのように改善・改革をしていきますか？		
		平成25年度 [事業実施段階 における改善点]	子ども司書養成講座の実施, 子育て支援センターへの大型絵本の貸し出しの検討等, 図書館の利用促進を図る。	
		平成26～28年度 [今後の事業見込 による改善点や 改革点]	結城市民情報センターと連携した企画を検討し, 図書館の利用促進を継続していく。	

6. 事業の方向性判断

評価主体	25年度以降の事業の方向性	評価理由・根拠
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減，成果維持・コスト維持又はコスト削減)	注)記入者は「5. 事業評価」を記載するため，この欄は未記入で結構です。
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う	改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減，成果維持・コスト維持又はコスト削減)	公共図書館は，利用者の求める資料や情報を提供することをサービスの基本としており，図書館の利用促進を図るために，利用者ニーズの把握や充実した蔵書構成に努めるとともに，イベント等の企画立案や図書館のPRに取り組むこと。
(3) 最終評価 企画調整会議において 評価を行う		上記評価のとおり